

MEBC前橋東高校 放送部 (Maebashi East Broadcasting Club)

部員の紹介

3年生：3名 2年生：3名 1年生：6名 (令和3年度)

活動時間

週6日 (月曜～土曜) 【平日】 放課後～17:30

【休日】 9:00～12:00 or 9:00～15:00

主な実績

NHK杯全国高校放送コンテストや全国高等学校総合文化祭 (放送部門) に、県代表として出場しています。

■第68回NHK杯全国高校放送コンテスト 群馬県大会

創作ラジオドラマ部門 最優秀賞 (全国大会出場)

ラジオドキュメント部門 最優秀賞 (全国大会出場)

テレビドキュメント部門 優秀賞 (全国大会出場)

■第45回全国高等学校総合文化祭 第17回群馬県高校放送コンクール

ビデオメッセージ部門 (VM) 優秀賞 (全国大会出場) → 紀の国わかやま総文2021へ出場

オーディオピクチャー部門 (AP) 優良賞 (関東大会出場)

放送部ってどんなことするの？

「放送部」というと校内放送や校内行事、体育祭のアナウンスのイメージが強いと思いますが、実は大会があります。1つは「放送部の甲子園」と呼ばれる『NHK杯全国高校放送コンテスト (Nコン)』。もう1つは『全国高等学校総合文化祭 (総文)』で、それぞれ個人部門と団体部門があります。

Nコンには、テレビやラジオ、それぞれドラマとドキュメントなど6部門があります。

個人部門は2つ。身の回りや地域のことを自分で取材し、原稿を作り発表するアナウンス部門。指定作品 (本) の中から1作品を選び、自分で表現したい部分を選んで読む朗読部門です。

団体部門は映像や音声作品があり、ドラマ部門は台本・撮影・録音・編集、番組進行表に至るまですべて自分たちで1から作り、ドキュメント部門も取材、構成、何から何まで自分たちで作ります。いわば作品は、放送部員たちの努力の結晶であり、芸術作品と言えます。

たった8分間です！ (個人部門は2分間！) ですが、その8分間に放送部員たちはすべてを費やします。どの部門もそれぞれに魅力があり、全国の高校生 (放送部員) たちが全国大会という夢の舞台に立つため競い合います。

中学生のみなさんへ

放送部は、お昼の校内放送 (HIRUWAKU)、アナウンス・朗読・映像&音声作品の制作など、授業では学べない色々なことに挑戦できます！自分の可能性を見つける良いチャンスになります。マイクやカメラ、ボイスレコーダーなどの機材や収録環境もあります。こうした機材を使うのは放送部だけの特権です！番組制作や音声編集などを経て、編集スキルが身に付き、映像編集もできるようになります。

私たち放送部員は全員、高校からはじめた人ばかりです。ぜひ、私たちと一緒に新しいことに挑戦してみませんか。

Twitter & Instagram やってます！ 前橋東高校放送部 (#MEBC) @mebc_maehigashi